



いわぬまのまちは自分たちで守ろう

# 消防団員募集中



消防団は、普段それぞれ生業を持っている地域住民で組織され、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての役割を持っています。

近年、消防団員数は減少傾向にあり高齢化も進んでいることから、将来の防災リーダーの担い手となる若い団員確保に取り組んでいます。

## ◆消防団員の身分と入団資格

- ・消防団員の身分は、非常勤の地方公務員です。
- ・入団資格は、年齢18歳以上で市内在住、または市内の事業所に勤務している人なら男女を問わず入団できます。

◆消防団応援事業所から、県内の団員に対して割引などのサービスの提供が受けられます。(詳細は宮城県消防課ホームページ「みやぎ消防団応援プロジェクト」参照)

## みやぎ女性消防団入団キャンペーンのお知らせ

(期間/平成28年1月~12月)

今、家庭内での応急手当や高齢者自宅訪問による火災予防の啓発など、女性ならではのきめ細やかなサポートが必要とされています。宮城県では、女性団員の加入促進を支援するため、「みやぎ女性消防団入団キャンペーン」を実施中です。期間中に入団された女性の方には、素敵なプレゼントがあります。



◆消防団に関心のある方は左記までお気軽にお問い合わせください。

申込・問/消防本部総務課 (☎22-5171)

## 引っ越しごみについてのお願い



引っ越しにより、一時的に大量に出るごみや家具、布団、集積所のコンテナからはみ出す電化製品などの**粗大ごみは集積所には出せません。**

燃えるごみや畳、布団については、名取クリーンセンターまたは巨理清掃センターへ自己搬入してください。右記以外のものについては、岩沼清掃センターで受け入れます。

運搬車両がない場合や自己搬入の時間的余裕がない場合は、戸別収集(代行運搬受付センター ☎23-1799)をご利用いただけます。ただし、数量に限度があり、事前予約が必要になります。なお、事前予約の申込日から収集日まで時間をいただくことがありますのでご注意ください。

また、右記の処理方法が難しい場合は、岩沼市で許可した一般廃棄物収集運搬許可業者(市ホームページまたはごみの分け方と出し方の冊子を参照)へ戸別収集を依頼してください。  
問/生活環境課 (☎内線333)

## 交通指導隊員募集中

～市民などを交通事故から守る仕事～



仕事内容/児童・生徒への通学時間帯の交通安全指導

月4日程度(毎月1・5・15・25日)

春・秋の交通安全運動期間の街頭指導

各種交通安全教室での指導

市主催事業の交通整理など

応募資格/市内に住所を有する普通自動車免許取得者で、過去2年間無事故・無違反であること

報酬/年額報酬3万円、出勤報酬2500円(1回につき4時間以内)

年齢要件/65歳ぐらいまで

募集人員/3人

募集期間/2月から土・日・祝日を除き随時受け付けします

ので、履歴書を持参願います

申込・問/生活環境課安全対策係 (☎内線334)

## 第2回岩沼市認知症ケアパス検討会を開催しました

～認知症になっても安心して暮らせる岩沼にするために～



認知症サポーターキャラクターのมาสコットのバ隊長



11月26日、総合福祉センター（あいプラザ）において、第2回岩沼市認知症ケアパス検討会を開催しました。

第1回に引き続き、認知症サポート医で総合南東北病院神経内科科長の佐藤滋先生をはじめ医療、介護地域の関係機関の方々、認知症の方のご家族が集まり、「認知症になっても安心して暮らせる岩沼にするために」をテーマに話し合いました。認知症の方やその家族に寄り添うことの大切さや、ネットワークを構築してさまざまな認知症に関する情報を共有する必要性などの意見が出されました。今後、原案を完成させ、概要版を皆さまに配布する予定です。

### 認知症ケアパスとは

認知症の人やその家族が、認知症と疑われる症状が発生した場合に、状態に応じて「いつ、どこで、どのような医療や介護サービスを受ければよいか」を理解し適切な対応ができるように支援するための手引書。

問／介護福祉課

☎24-3016

## ワクワクの種ここにあります

～いきいきと暮らせる地域づくりを目指して～



## 高齢者の交通事情

～市内タクシー・バス会社と情報交換～



▲稲荷タクシー（有）、（有）きくやタクシー、（株）ミヤコーバスの皆さんが出席しました

12月10日、総合福祉センター（あいプラザ）において地域ケア政策会議が開催され、市および地域包括支援センター、市内タクシー会社、バス会社を交えて、高齢者の交通事情について情報交換を行いました。

タクシー・市民バスは、平日の午前中に通院で利用する方が多く見られるそうです。また、「交通手段が車しかないのでは、運転免許返納をためらう高齢者が多くいる」という意見に、「運転経歴証明書を提示すれば、市内のタクシー会社の利用料金が1割引になる」という情報が寄せられました。

市民にとって便利な交通体系とはどのような形なのか、共に考えることができた会議となりました。

### 運転経歴証明書とは

運転免許を自主返納した後に申請することにより発行されるものです。必要書類、手数料がありますので、詳しくは警察署または運転免許センターにお問い合わせください。

事例を通じて「住み慣れた地域で暮らし続けるために」、岩沼にもたくさんの方々の資源があることを発見し、今後の生かし方を考えるセミナーを開催します。受講料は無料です。

主催／宮城県・宮城県サポートセンター支援事務所  
共催／岩沼市

実施機関／特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター

日時／2月10日(水)

【午前の部】市民対象 9時30分～12時（受付：9時～）

【午後の部】関係機関対象 13時～16時30分（受付：12時45分～）

場所／総合福祉センター（あいプラザ）2階 大会議室

申込／午前の部は不要、午後の部は介護福祉課に備え付けの申込用紙にて申し込み必要。（市民の方も午後の部に参加可能。ただし申し込みが必要です。）

問／介護福祉課高齢者生きがい係 ☎24-3016